

題も無き事し、平素勤業を以て知らるる。此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

此の二つは、此の二つは、此の二つは、

るものと思はれる

第一、會社の下役共が會社への忠勤振りからか、或は將來組合が

出来れば自分の地位が危くなることを恐れて切崩すか。

第二、組合に入れる諸君中意思の弱い人が組合運動は正義の運動

だと思ふ自覺に乏しく従つて何の意味もない事を干渉や壓

迫だと思越苦勞をするによるか。

何れかであらうと思はれる。階級意識に目醒め組合運動の眞の精

神をつかめば小役人共が彼是云ふこと位は問題ではありません。

尙近く支店長とも會見、會社としての態度を質し諸君に報告し且

つ其の對策を構しますすがたこへ會社がどんな態度を取ふと諸君が

結束してさへるれば問題でない況んや小役人共が彼是云つたこ

と取るに足らぬことです尙終りに

一、仕事中に組合の用事をして會社に組合排斥の口實を與へない事

二、下役會社側の干渉壓迫らしいことがあればすぐ本部へ通知する

こと